

和泉川観測・観察 水位・水質・生物

2024年10月

東山の水辺

日	曜	時刻	水位 cm	流速 目視	流量 m ³ /分	雨量 mm	気温 °C	水温 °C	PH	電導率 μS	その他(生物、透視度等)												
											ア	オ	カ	サ	ヌ	K	その他	K:カワニナ	☆オリオン座				
1	火	17:30	20.0	良流			23.2	23.6	6.9	230				3	10	3	スジエビ1		ハグロトンボ1				
2	水	17:30	19.9	良流			27.7	25.8	7.1	190				2	15	4			アカボシゴマダラ1				
3	木	17:50	27.2	薄泥流	8		21.7	22.7	7.0	200				7	10	7		秋の虫鳴	アオサギ1	ハグロトンボ1			
4	金	17:30	21.1	薄泥流	53		25.8	24.7	6.9	116	1			3	29	2			ヒヨドリ1	シジュウカラ1			
5	土	17:10	40.7	泥流		15	20.6	21.6	7.1	63							—		ツユムシ1				
6	日	17:40	20.6	良流		4	21.9	22.1	7.0	182	1	1		8	12				秋の虫鳴	オオアメンボ1			
7	月	17:30	20.2	良流			26.4	24.1	7.0	182				4	6	1			アキアカネ群	キチョウ2	キアゲハ2	シジュウカラ1	
8	火	17:25	51.4	泥流		13	17.2	20.6	7.1	104							—		ショウリヨウバッタ1	カナヘビ1			
9	水	17:25	32.1	薄泥流	102		16.0	18.2	6.9	145							—		秋の虫鳴	シジュウカラ1			
10	木	17:30	24.6	良流			18.3	19.5	7.1	200				3	25	7		(仕掛流下)	秋の虫鳴	コバネイナゴ1			
11	金	17:50	23.6	良流			17.7	20.5	7.0	198	1			4	14	2			ジョウゴモ4	オニグモ1			
12	土	17:30	22.6	良流			20.2	20.8	7.0	187	1			3	21	2	タモロコ1		アオサギ1	セイタカアワダチソウ花			
13	日	17:50	22.0	良流			19.7	20.2	7.1	190				1	31				ヤマトシジミ多	カワセミ糞1			
14	月	17:35	21.6	良流			20.3	20.5	7.1	194				4	21				キチョウ2	アオサギ1			
15	火	17:40	21.1	良流			20.8	20.8	7.1	196				6	38	1			アメリカセンダングサ花	キチョウ5	カナヘビ1		
16	水	17:50	20.8	良流			22.3	21.3	7.0	200	2			6	4	4			シヤキチリソバ花	蝶類多数	シジュウカラ1		
17	木	17:40	20.5	良流			22.0	21.7	7.0	210				5	8	1		(スーパームーン薄曇)	ツマグロヒョウモン2	カワセミ1			
18	金	17:30	20.8	良流	2		21.3	21.2	6.8	182	7			8	18	2			アシナガバチ1	ヤマトシジミ多数			
19	土	17:15	20.4	良流	6		25.3	23.2	6.8	187	1			3	16	1	ドジョウ大1			カワセミ1			
20	日	17:40	20.1	薄泥流	24		14.9	17.1	6.9	107	1	1		5	23	1			ゲンノショウコ花	ツマグロヒョウモン3			
21	月	17:30	19.4	良流			16.8	17.1	6.9	164				3	25	2			アカボシゴマダラ1	アオサギ1			
22	火	17:40	19.1	良流			20.4	19.6	7.0	220				2	22	3	タモロコ1		アキアカネ2	カワセミ糞			
23	水	17:30	23.0	薄泥流	8		24.0	22.0	6.9	176				5	29	3			アオサギ1	カワセミ1			
24	木	17:40	19.0	良流			23.2	22.2	6.9	200				1	60				キチョウ	ヤマトシジミ	アズマヒキガエル大1		
25	金	17:50	18.6	良流	1		19.8	20.1	6.9	200				4	45	4			アオスジアゲハ1	カワセミ糞			
26	土	17:05	18.5	良流			19.0	19.0	7.0	210				6	38	1			ヒヨドリ2	アメンボ2			
27	日	17:20	18.5	良流			20.8	20.2	7.0	200				5	43	1	ヤゴ(極小)1		ヒラタシデムシ1	ミミズ多			
28	月	17:30	19.6	薄泥流	19		18.0	19.2	7.0	118				2	28	4			モンシロチョウ1	ミミズ多	ムカデ1	シジュウカラ1	
29	火	17:05	53.5	泥流		15	13.5	16.3	6.9	107			1	7	18	1			サナエタデ花	ヒラタシデムシ1	ミミズ多	カワセミ1	
30	水	18:15	22.7	良流	52		17.3	17.8	6.9	148		1		1	16	6	ミミズ大1		☆ ツマグロヒョウモン1	アズマヒキガエル1			
31	木	17:25	21.0	良流			15.3	16.6	6.9	181				2		41			☆	アオサギ1	カルガモ2	シジュウカラ1	カワセミ1
計				良流	22	322	20.4	20.7	7.0	174	15	2	2	113	625				タモロコ2	ドジョウ1	スジエビ1	ヤゴ(極小)	

特記

ミミズ(大1)

降雨が322mmと多く、水位は1か月を通して19cmを超えていた。これは嘗てない記録である。夜間も雲が多く日付けが変わる頃、オリオン座が形を成して見えたのは2日だけであった。昼間だけでなく夜間も大気中の水蒸気が多いことを物語っている。これも地球温暖化の表れであろう。気温は全体としては右下がり、秋が深まっているが、一日や数日の間に大きく変動し、自然の中の生き物にとっても生き難いに違いない。魚類では安定した水位にも拘らず、アブラハヤ以外は採集が少なかった。カワセミの観察も少なく、以前はほぼ毎日現れていたシジュウカラもめったに現れなくなった。川岸にアブラナを蒔く作業では多くのミミズが現れた。来春の開花が楽しみである。境川遊水池にコウノトリが飛来して早10年が過ぎた。